

一般社団法人日本介護支援専門員協会
ワークサポートケアマネジャー養成研修開催要綱

1. 目的

家族の介護を抱えて働く人が仕事と介護を両立できる社会の実現を目指し、介護をしながら意欲的に働けるよう企業とその社員をサポートするための専門的な知識を持った「ワークサポートケアマネジャー」の養成を目的とする。

2. 実施主体

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

3. 受講対象者

受講対象者は以下の（１）～（３）のすべてに該当する者とする。

- （１）一般社団法人日本介護支援専門員協会会員
- （２）現在居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員で、以下のア～ウのいずれかを満たす者
 - ア．主任介護支援専門員
 - イ．実務者で実務経験５年以上（実務の範疇（居宅・施設・包括等）は不問）
 - ウ．生涯学習体系指導者レベル１または２修了者
- （３）勤務先の管理者の了承を得た者

なお、実際にワークサポートケアマネジャーとしての業務を行う際は、所属の居宅介護支援事業所と企業との契約となる。

4. 定員

東京会場 35名（先着順）

大阪会場 15名（先着順）

合計 50名程度

5. 受講料及び認定登録料

受講料 30,800円（本体価格28,000円＋消費税2,800円）テキスト、資料代込

認定登録手数料 3,000円（本体価格2,728円＋消費税272円）

※第2回目の開催より受講料は36,300円（消費税、テキスト代込）となります。

※一旦納入された受講料は、理由の如何を問わず返金できません。（受講されなかった場合認定登録料は返金します。）

6. 研修日程

令和4年7月8日、9日、23日、24日（全4日間）

動画視聴研修：令和4年7月8日（金）～9日（土）

参集型研修：令和4年7月23日（土）～24日（日）

（東京都内と大阪府内の会場2か所をオンラインで繋いで参集型研修を実施）

※認定には、全日程（4日間）を受講いただくことが必須となります。

7. 研修カリキュラム

別紙のとおり

8. 修了認定及び認定登録

研修最終日に試験を実施し、合格したものを修了者とみなし修了証を交付する。また、認定登録については、修了者を自動的に登録者とするため、研修申込の時点で登録についても了承したものとみなします。なお、認定登録者証は修了証と同時に送付いたします。

9. 受講申込期間

令和4年6月6日（月）正午～令和4年6月22日（水）正午

10. 申込方法

（1）受講申し込み

当協会ホームページより会員専用 My ページへログイン後、「研修受講申込受付中」より、該当の研修会からお申し込みをお願いいたします。

（2）受講料・認定登録手数料のお支払い

受講申し込み後、7日以内にホームページより受講料等のお支払い手続きをお願い致します。7日以内にお支払いがされない場合、研修申込がキャンセルされます。（支払い方法：クレジット決済・コンビニ決済）

（3）必要書類の提出

受講同意書に必要事項をご記入の上、PDF データを事務局へ E-mail (jigyouka@jcma.or.jp) にてお送り下さい。「ア. 主任介護支援専門員」の条件でお申し込みされる方は、主任介護支援専門員研修の修了書のコピーも添えてご提出ください。

11. 受講決定

受講決定の通知は、令和4年6月30日（木）までにメールでのご連絡と、受講管理システムの受講票がダウンロードいただけます。

12. 研修における留意点

ご欠席をされる場合は、必ず欠席をされる旨の連絡を事務局へ E-mail (jigyouka@jcma.or.jp) もしくは、電話番号（090-3003-4302）までご連絡をお願いいたします。

講義中の録音、録画は事務局以外、禁止とします。

13. 個人情報の取扱いについて

- ・取得する個人情報は、本研修に関するご案内等の情報提供のために利用し、承諾なく第三者に提供することはいたしません。
- ・個人情報の開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止）及び苦情・相談につきましては、当協会事務局までお申し出ください。

14. 申込み及び研修についての問合せ先

一般社団法人日本介護支援専門員協会 事務局 （担当：田鎖・口野）

TEL03-3518-0777 FAX 03-3518-0778 E-mail : jigyouka@jcma.or.jp

ワークサポートケアマネジャー養成研修カリキュラム

時間	科目
動画配信 1 日目	
10 : 00～10 : 30 (30 分)	オリエンテーション
10 : 30～11 : 30 (60 分)	1. 仕事と介護の両立の現状と今後の課題 ①ワークサポートケアマネジャーが求められる社会背景と将来 ②企業や団体の職員等を支援するということは
11 : 30～12 : 00 (30 分)	2. ワークサポートケアマネジャーの目的と役割 ①ワークサポートケアマネジャーの目的と役割 ②ワークサポートケアマネジャーのルールと倫理
12 : 00～13 : 00	昼休憩
13 : 00～15 : 00 (120 分)	3. 仕事と介護の両立に関する基本的知識 ①施策の理解 (仕事と介護を両立のための施策を理解する) ②制度の理解 (育児・介護休業法について/介護休業給付について) ③社員への個別支援と企業への側面的支援の理解 ④仕事と介護の両立に関する社会資源 4. 労務管理に関する基本的知識 ①両立支援を行う上で必要となる労働関係法令に関する知識 ②事業場における就業継続可否の考え方、就業上の措置・配慮事項
15 : 00～15 : 10	休憩
15 : 10～15 : 40 (30 分)	5. 企業の抱える介護離職防止と多職種連携 社会保険労務士や産業医及びかかりつけ医と連携した職員への介護離職防止への対応 ①介護と仕事の両立がしやすい企業の「風土づくり」
15 : 40～16 : 10 (30 分)	②産業医における職員等の労働安全
16 : 10～16 : 40 (30 分)	③企業における社会保険労務士など関連職種との連携 ④チームによる介護離職防止とワークサポートケアマネジャー ⑤ワークサポートケアマネジャーとリスクマネジメント
動画配信 2 日目	
10 : 00～11 : 00 (60 分)	6. ワークサポートケアマネジャーの展開 1 (基本知識と技術) 企業及び社員等に向けた支援の理解 ①相談及び支援を行う上で必要なコミュニケーション・スキル ②本人・家族及び企業に向けた支援の理解
11 : 00～11 : 10	休憩
11 : 10～12 : 10 (60 分)	7. ワークサポートケアマネジャーの展開 2 (ワークサポートプラン A の基本) 企業等のニーズ把握と支援方針の検討

	<ul style="list-style-type: none"> ①企業ニーズ把握 ②ワークサポートプランAの提案と実施 ③ワークサポートプランAの評価と再アセスメント ④ワークサポートプランAと多職種連携 ⑤守秘義務（企業情報保護と個人情報保護含む）
12：10～13：10	昼休憩
13：10～14：10 (60分)	<p>8. ワークサポートケアマネジャーの展開3（ワークサポートプランBの基本） 社員等の受付及び相談並びに契約</p> <ul style="list-style-type: none"> ①社員のニーズ把握 ②ワークサポートプランBの提案と実施（フェーズ1・2・3の取り扱い等） ③ワークサポートプランBの評価と再アセスメント ④ワークサポートプランBと多職種連携（担当ケアマネジャーとの連携を含む） ⑤守秘義務
集合研修1日目	
13：00～13：30 (30分)	<p>9. ワークサポートケアマネジャーの展開4（演習） オリエンテーション（経験談など）</p>
13：30～14：55 (85分)	<p>①介護のある生活を「備える」～介護離職予防トレーニング～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護のある暮らしを「備える」とは（講義） ・事例から学ぶ（動画視聴、個人ワーク） ・演習1 親の介護への備え（個人ワーク後全体共有） ・演習2 突然介護に直面した際の対応（個人ワーク後全体共有）
14：55～15：05	休憩
15：05～15：50 (45分)	<ul style="list-style-type: none"> ・演習3 仕事と介護の両立の為の準備（個人ワーク後全体共有） ・まとめ 介護離職予防トレーニングの進め方とツールの活用方法（講義）
15：50～16：00	休憩
16：00～17：30 (90分)	<p>②ワークサポートケアプランAの演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この科目の目的・修得目標について（講義） ・企業のニーズ、従業員の意向、企業の実態調査について（講義） ・ワークサポートA・提案書の作り方について（講義） ・ワークサポートプランA・提案書の作成（個人ワーク） ・個人ワークで作成したプランA・提案書に関して意見交換（グループワーク） ・ワークサポートプランA・提案書の解答例について解説（講義） ・評価表の見方、評価の仕方を解説（講義） ・まとめ（講義）
集合研修2日目	
10：00～10：50 (50分)	<p>③ワークサポートプランBの演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション、演習の全体の説明（講義） ・企業との説明（講義） ・面接相談およびニーズ把握（講義）

	・個別相談シートの記入（2人組ワーク）
10：50～11：05	休憩
11：05～12：00 (55分)	・個別相談シートの記入ワークの振り返り（2人組ワーク） ・ワークの全体共有 ・ワークサポートプランBの作成（個人ワーク）
12：00～13：00	昼休憩
13：00～14：15 (75分)	・ワークサポートプランB演習の説明（講義） ・グループで設定した事例のワークサポートプランBの作成（個人ワーク） ・4人組グループワーク ・全体共有 ・まとめ
14：15～15：15 (60分)	10. 全体の振り返り 全体で意見交換や質疑応答
15：15～16：30 (75分)	1. 試験 選択式・記述式による試験 75分、設問 50問 100点満点